

協力隊通信

地域おこし協力隊
耕野地区担当

川部 幸太
玉川 渉



第25号 2020.7.1

川部幸太 6月の活動報告

農園あれこれ

ついに下屋が完成しました。雨の日も晴れの日も大活躍です♪
雨宿りをして雨の音や景色を楽しむことは想定していて、思っていたようないい雰囲気だったんですが、予想外だったのは晴れの日々の快適さ。日差しをかなりカットしてくれて、ジリジリと焼ける感じがなくなるのには驚きました。日陰は最高です！梅雨が明けてから農作業がさらに過酷になると思うので、日陰で休憩をとりつつがんばります◎

今年は平年より気温が高いようなのでみなさんも熱中症にはお気を付けください！

畑では多品種を少量ずつ栽培しています。

①自分が食べたいもの ②この土地に合いそうなもの

このふたつの視点で育てる作物を決めて栽培しています。

それに加え、現在はトウモロコシをたくさん栽培中。生でもおいしく食べられる白いトウモロコシです。管理が甘く発芽率が悪かったのですが、追加で苗をいただくことができたので、大切に育てていきます。

また、無農薬無肥料、廃菌床や竹チップのすき込みなど、栽培方法もいろいろ試しながら取り組んでいます。

いい結果を出せるようがんばります！

加藤きのこ園の
加藤さんにいただいた
廃菌床を畑に
まきました！ →



メンマ試作中...

先月末に塩漬けたタケノコが順調に発酵しています。

味付けも何度か試作していて、よりおいしいメンマを研究中です。

方向性として、調味料もなるべく丸森産のものを使えたらと考えています。

(大内のエゴマとか筆甫の味噌とか耕野のはちみつとか...)

何かおすすめの調味料や食材があったら教えてくださいー！

今年中に製品化までいき、いろいろなところに発信していけたらと思います！



今月の出来事



弓道熱が昨年3月ぶりに再燃しています！

家の前に二日間で塚(あずち：的を設置するために土を盛ったもの)を仕上げてしまいました。(かなりの土の量でした...👤)

昨年の小斎奉射祭の後に衝動買いした弓を使う時がようやくやってきました！

弓を射る位置からの的までは28mあり、都会ではなかなかこの距離は取れませんが、茗茄の家はとても大きいので簡単に距離を確保できてしまいました笑

初日は1本目から当たりました！今後も鍛錬を継続していきます～。



玉川 渉 6月の活動報告

ザンビア・丸森プロジェクト



職場で撮った写真を送り合いました
上: 農業普及員のチプルカさん

今月は、次期ザンビア・丸森プロジェクトの開始に向けた調整と、現地の農業省職員の方々とのSNS・インターネットを使ったTV会議などの情報交換を中心に活動しました。

プロジェクトの開始時期は、秋頃をめどに計画を調整しています。現地でも先月頃まで、新型コロナウイルス感染症対策として在宅勤務が中心だったらしいのですが、手洗い、密を避ける、マスクの着用などをしたうえで、一部の現場には出ることができているそうです。まだ、新型コロナウイルスの影響で、状況が変わってくる可能性もありますが、先月までの状況と比べたら着々と進んでいるなと感じています。

柿の木の剪定



剪定前の柿の木



剪定後の同じ柿の木

ザンビア・丸森プロジェクトの研修先受け入れ農家さんの佐藤静男さんに柿の木の剪定の仕方を教えてもらい、剪定作業をさせてもらいました。枝の位置と数を調整することで、今年、柿がなる枝に栄養が行きわたり、光も届きやすくなるので、質の良い柿ができるようになるかと教わりました。

作業は、傾斜地で、踏み台などを使って行ったので、木から木へ作業を移していくのは思った以上に大変でしたが、おいしい実がなってくれると願いながら続け、約一日の作業をこなすことができました。

果樹の剪定による品質の維持・向上は、ザンビアのマンゴーの木などでも効果があるかもしれないので、プロジェクトでも、機会があれば試してみたいと思います。

野菜栽培



定植後、生長を続けるビート

4月頃から育てていた苗の定植がほぼ完了し、畑もだんだんにぎやかになってきました。作物の種類によって、芽かきや土寄せなど、作業の内容も変わってくるので、難しさも感じますが、色々な方に教えてもらいながらやっていきたいと思っています。これからは雑草や虫・動物による影響などが増え、これに対処・予防できるかどうか収穫に影響が出て来ると思うので、引き続き頑張ります。

ザンビアバーチャルツアーのサポート



現地の農業について的一幕

昨年10月にザンビアに行ってきた丸森の高校生石塚 旦君による、オンラインイベントのサポートをしました。当日は私も参加者の一人として、石塚君たちのザンビアへの旅を追体験することができ、今まで何気なく見ていた現地の風景にも、新たな気づきや感動を得ることができました。ザンビアと丸森の絆が、ザンビア・丸森プロジェクトから飛び出して、日本各地の学生や大人をつなげています。